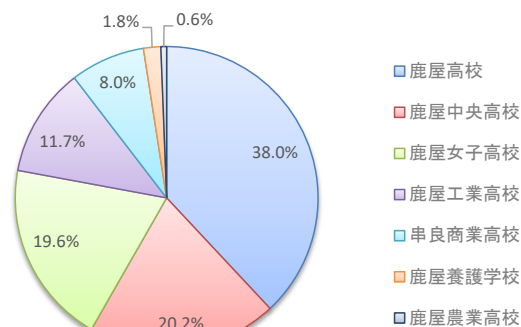


高校生の就職に関する意識調査《保護者》

【1】 お子さんが通われている学校はどちらになりますか。

鹿屋高校 (38.0%)、鹿屋中央高校 (20.2%)、鹿屋女子高校 (19.6%) となっている。

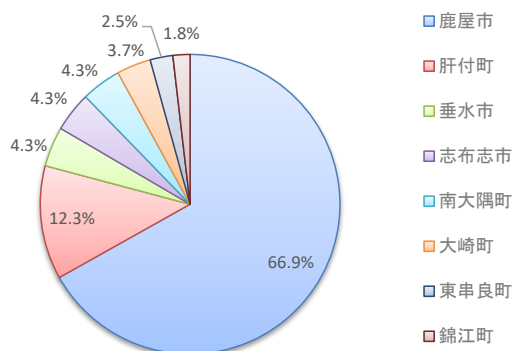
回答	件数	割合
鹿屋高校	62	38.0%
鹿屋中央高校	33	20.2%
鹿屋女子高校	32	19.6%
鹿屋工業高校	19	11.7%
串良商業高校	13	8.0%
鹿屋養護学校	3	1.8%
鹿屋農業高校	1	0.6%
合計	163	100%



【2】 現在のお住まいはどちらになりますか。

鹿屋市 (66.9%)、肝付町 (12.3%) となっている。

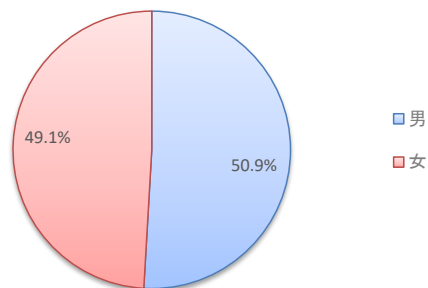
回答	件数	割合
鹿屋市	109	66.9%
肝付町	20	12.3%
垂水市	7	4.3%
志布志市	7	4.3%
南大隅町	7	4.3%
大崎町	6	3.7%
東串良町	4	2.5%
錦江町	3	1.8%
合計	163	100%



【3】 お子さんの性別を教えてください。

男性 (50.9%)、女性 (49.1%) となっている。

回答	件数	割合
男	83	50.9%
女	80	49.1%
合計	163	100%

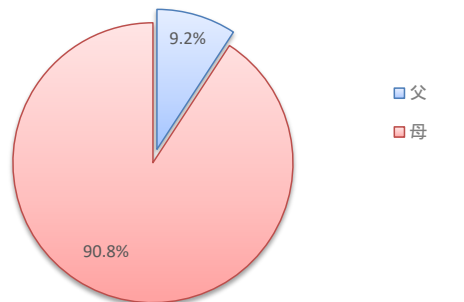


高校生の就職に関する意識調査《保護者》

【4】 お子さんとの続柄を教えてください。

母親(90.8%)、父親(9.2%)となっている。

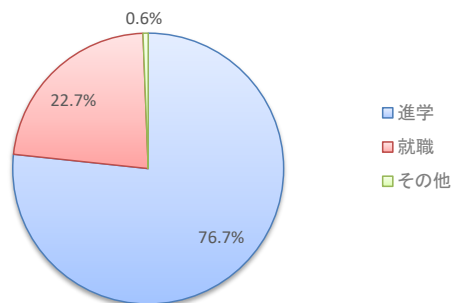
回答	件数	割合
父	15	9.2%
母	148	90.8%
合計	163	100%



【5】 高校卒業後のお子さんの希望する進路は何ですか。(1つ選択)

進学(76.7%)、就職(22.7%)となっている。

回答	件数	割合
進学	125	76.7%
就職	37	22.7%
その他	1	0.6%
合計	163	100%



【その他】
・はっきり決まっていない

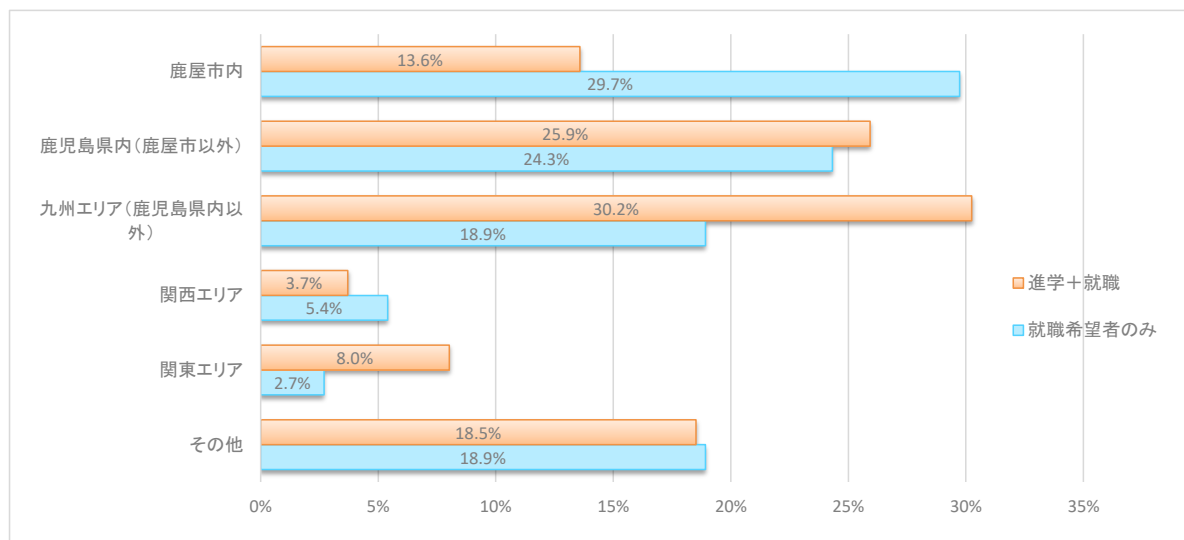
【6】 高校又は進学先を卒業後、お子さんの就職先はどこを希望しますか。(1つ選択)

・将来希望するお子さんの就職先は、「九州エリア(県外)」30.2%、「県内(鹿屋市外)」25.9%、「その他」18.5%、「鹿屋市内」13.6%となっている。

・就職希望者に限ると、「鹿屋市内」29.7%、「県内(鹿屋市外)」24.3%、「九州エリア(県外)」18.9%となっている。

回答	進学+就職		就職希望者のみ	
	件数	割合	件数	割合
鹿屋市内	22	13.6%	11	29.7%
鹿児島県内(鹿屋市以外)	42	25.9%	9	24.3%
九州エリア(鹿児島県内以外)	49	30.2%	7	18.9%
関西エリア	6	3.7%	2	5.4%
関東エリア	13	8.0%	1	2.7%
その他	30	18.5%	7	18.9%
合計	162	100%	37	100%

【その他】
・子どもの希望する場所12件 外

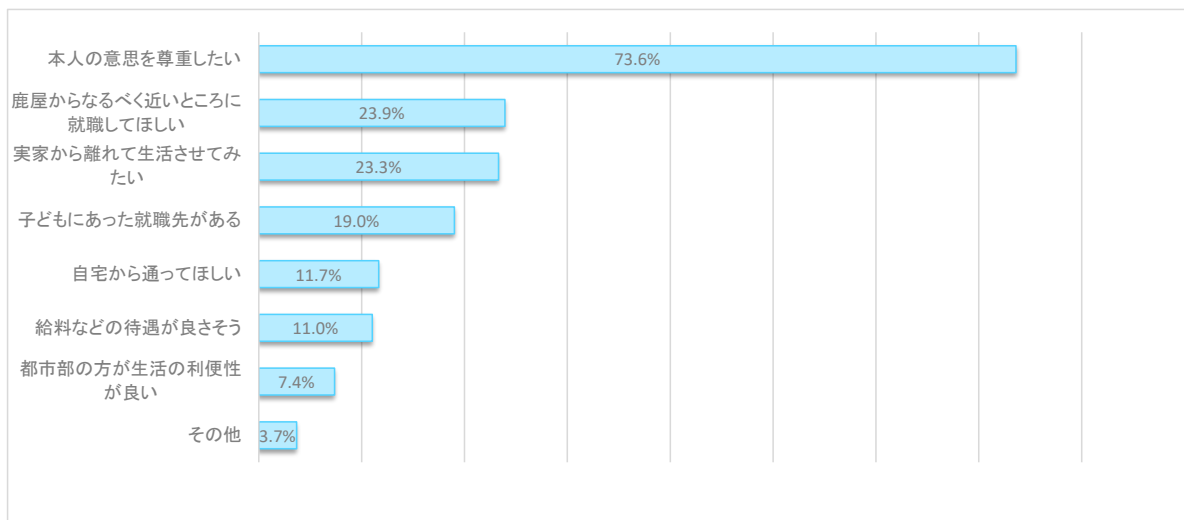


高校生の就職に関する意識調査《保護者》

【7】 問6について、その回答を選択した理由を教えてください。（複数選択可）

「本人の意思を尊重したい」73.6%、「鹿屋からなるべく近いところに就職してほしい」23.9%、「実家から離れて生活させてみたい」23.3%、「子どもにあった就職先がある」19.0%となっている。

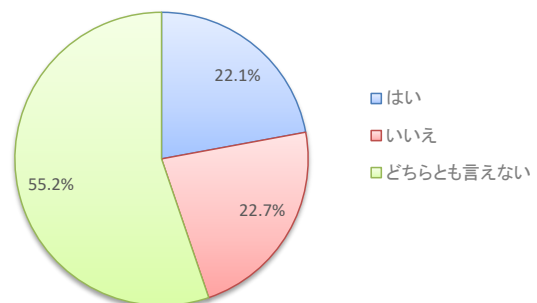
回答	件数	割合
本人の意思を尊重したい	120	73.6%
鹿屋からなるべく近いところに就職してほしい	39	23.9%
実家から離れて生活させてみたい	38	23.3%
子どもにあった就職先がある	31	19.0%
自宅から通ってほしい	19	11.7%
給料などの待遇が良さそう	18	11.0%
都市部の方が生活の利便性が良い	12	7.4%
その他	6	3.7%
【その他】 祖父母の家がある 外		



【8】 お子さんの就職先を考えると、地元企業を検討すると思いますか。あわせて理由も教えてください。（1つ選択）

「どちらとも言えない」55.2%、「いいえ」22.7%、「はい」22.1%となっている。

回答	件数	割合
はい	36	22.1%
いいえ	37	22.7%
どちらとも言えない	90	55.2%
合計	163	100%
【理由】 別紙参照		

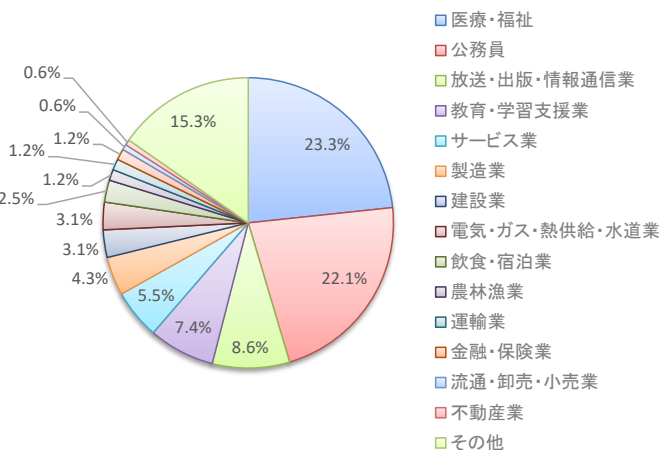


高校生の就職に関する意識調査《保護者》

【9】 お子さんの就職先は、どのような業種を希望しますか。（1つ選択）

「医療・福祉」23.3%、「公務員」22.1%、「放送・出版・情報通信業」8.6%、「教育・学習支援業」7.4%となっている。

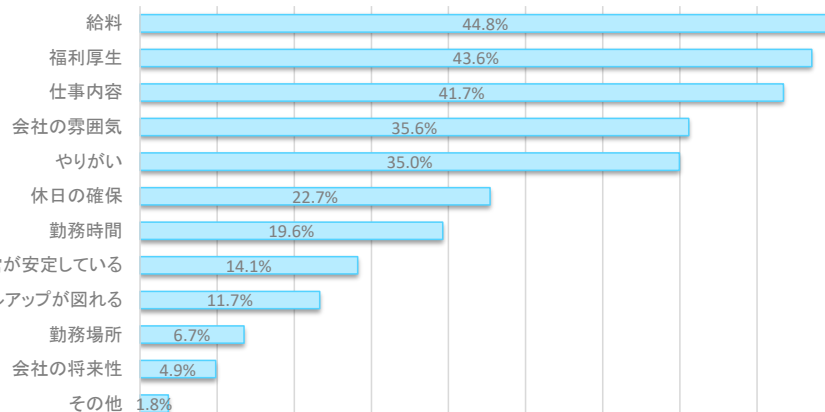
回答	件数	割合
医療・福祉	38	23.3%
公務員	36	22.1%
放送・出版・情報通信業	14	8.6%
教育・学習支援業	12	7.4%
サービス業	9	5.5%
製造業	7	4.3%
建設業	5	3.1%
電気・ガス・熱供給・水道業	5	3.1%
飲食・宿泊業	4	2.5%
農林漁業	2	1.2%
運輸業	2	1.2%
金融・保険業	2	1.2%
流通・卸売・小売業	1	0.6%
不動産業	1	0.6%
その他	25	15.3%
合計	163	100%
【その他】 未定・分からない5件 外		



【10】 お子さんの就職先を考える上で、特に重視するものは何ですか。（3つまで選択）

「給料」44.8%、「福利厚生」43.6%、「仕事内容」41.7%、「会社の雰囲気」35.6%、「やりがい」35.0%となっている。

回答	件数	割合
給料	73	44.8%
福利厚生	71	43.6%
仕事内容	68	41.7%
会社の雰囲気	58	35.6%
やりがい	57	35.0%
休日の確保	37	22.7%
勤務時間	32	19.6%
経営が安定している	23	14.1%
スキルアップが図れる	19	11.7%
勤務場所	11	6.7%
会社の将来性	8	4.9%
その他	3	1.8%

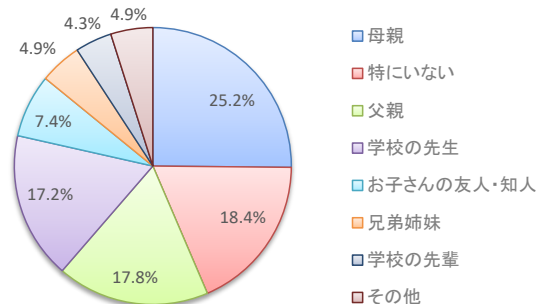


高校生の就職に関する意識調査《保護者》

【11】 お子さんの就職にあたり、どなたの意見が最も影響力があると思いますか。（1つ選択）

「母親」25.2%、「特にない」18.4%、「父親」17.8%、「学校の先生」17.2%となっている。

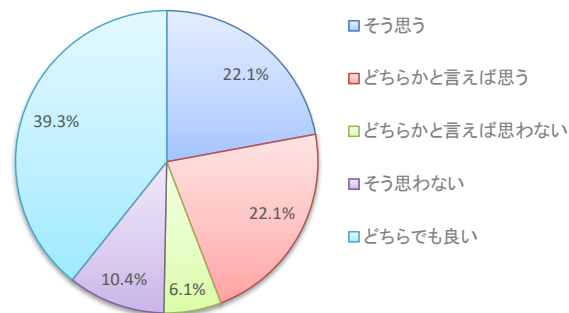
回答	件数	割合
母親	41	25.2%
特にない	30	18.4%
父親	29	17.8%
学校の先生	28	17.2%
お子さんの友人・知人	12	7.4%
兄弟姉妹	8	4.9%
学校の先輩	7	4.3%
その他	8	4.9%
合計	163	56%
【その他】 本人5件 外		



【12】 卒業後に県外で就職しても、将来的には地元で働いてほしいと思いますか。（1つ選択）

「どちらでも良い」39.3%、「そう思う」「どちらかと言えば思う」22.1%となっている。

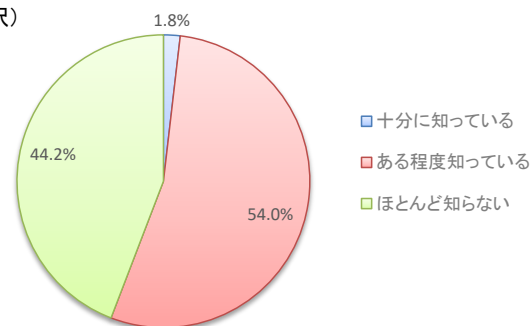
回答	件数	割合
そう思う	36	22.1%
どちらかと言えば思う	36	22.1%
どちらかと言えば思わない	10	6.1%
そう思わない	17	10.4%
どちらでも良い	64	39.3%
合計	163	100%
【理由】 別紙参照		



【13】 鹿屋市の企業について、どのくらい知っていますか。（1つ選択）

「ある程度知っている」54.0%、「ほとんど知らない」44.2%となっている。

回答	件数	割合
十分に知っている	3	1.8%
ある程度知っている	88	54.0%
ほとんど知らない	72	44.2%
合計	163	100%

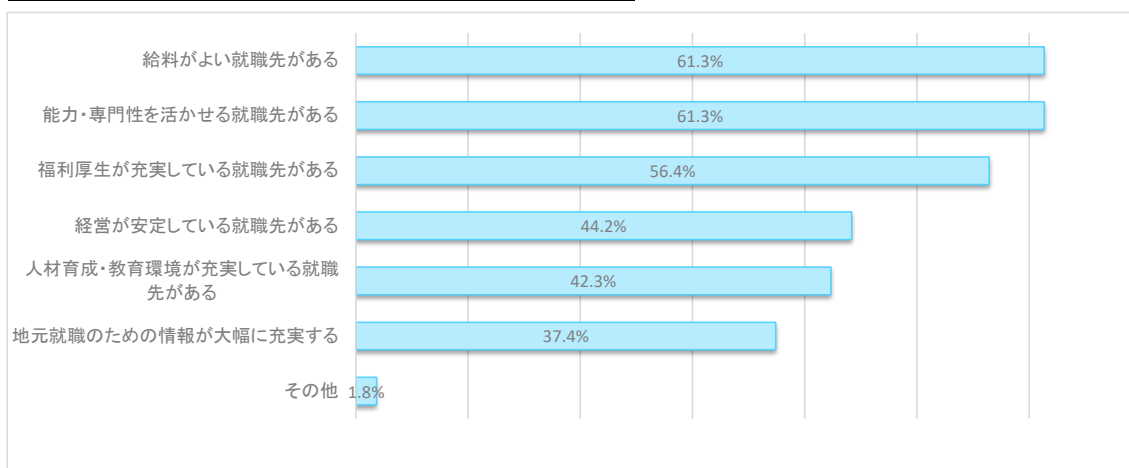


高校生の就職に関する意識調査《保護者》

【14】 お子さんが地元で就職するためには何が必要だと思いますか。（複数選択可）

「就職させたいと思うような企業がある」35.1%、「給料がよい就職先がある」29.8%、「地元就職のための情報が大幅に充実する」22.5%、「都市圏から地元までの交通手段が改善する」10.5%となっている。

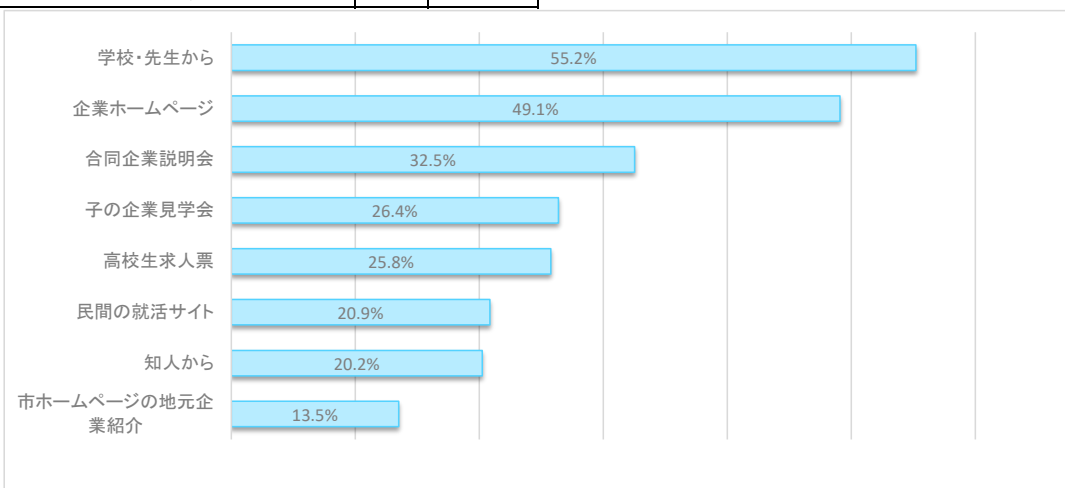
回答	件数	割合
給料がよい就職先がある	100	61.3%
能力・専門性を活かせる就職先がある	100	61.3%
福利厚生が充実している就職先がある	92	56.4%
経営が安定している就職先がある	72	44.2%
人材育成・教育環境が充実している就職先がある	69	42.3%
地元就職のための情報が大幅に充実する	61	37.4%
その他	3	1.8%



【15】 企業情報はどのような方法で調べますか。（※複数選択可）

「学校・先生から」55.2%、「企業ホームページ」49.1%、「合同企業説明会」32.5%となっている。

回答	件数	割合
学校・先生から	90	55.2%
企業ホームページ	80	49.1%
合同企業説明会	53	32.5%
子の企業見学会	43	26.4%
高校生求人票	42	25.8%
民間の就活サイト	34	20.9%
知人から	33	20.2%
市ホームページの地元企業紹介	22	13.5%



【問8】お子さんの就職先を考えると、地元企業を検討すると思いますか（1つ選択）。あわせて理由も教えてください。

① はい（地元企業を検討する）

- ・ 本人の意見に任せます。
- ・ 本人がやりたい仕事であれば、地元企業も検討したい。
- ・ 地元の方が安心できる。
- ・ 子供の希望。
- ・ やりたい仕事の実家の近くでできるのであれば、そちらの方が良いと思うので。
- ・ 希望する職種で条件が合えば選択肢にはいる。
- ・ 本人が希望しているから。
- ・ 本人の希望。
- ・ 夢を実現させ、地元の雇用を助け、地元に貢献したいから。
- ・ いろいろな選択肢を増やしたい。
- ・ 本人の希望する職場があれば、地元でも良いと思っているから。
- ・ 家から通えるのがベストだから。
- ・ 地元企業も検討するが進学先にある企業も検討すると思う。
- ・ 初めての就職先の為。
- ・ なるべく地元にてほしいが、最終的には本人の考えを尊重しようと思ってます。
- ・ 近場で良い仕事があるといいから。
- ・ 1人では生活ができない。
- ・ 地元民に親切な気がするので働く環境として安心なのかな、と。
- ・ 鹿児島は食べ物も美味しく暮らしやすい。刺激は少ないがのんびりとしていいところだと言っています。
- ・ 地元で就職出来れば一番良い。
- ・ 思う。家から通いたいと言ってるから。
- ・ 選択肢として。
- ・ 地元企業は、周りからの様々な情報を得られやすい為。
- ・ 自宅から通える範囲が良い。子供のやりたい職種があればそれをふまえて相談しながら決めたい。
- ・ 今は、オンラインなど地元においても仕事ができる環境が整っているから。
- ・ 良いところがあれば近場が安心だから。
- ・ 寄付金による奨学金の返還を七十名まで選んでくださるから。
- ・ 知的障害があり自宅からじゃないと行けないので。
- ・ 自分の人生だから本人が決めれば良いと思う。
- ・ 県外に出てまでやりたい仕事がないため。
- ・ 実家を行き来出来る距離が望ましいからです。
- ・ 自分の育ったところだから。
- ・ 地元が安心だから。
- ・ 鹿児島県育英財団の奨学金返還支援制度等で県内企業に就職したら待遇が良いので。
- ・ 就職は、本人の意思に任せたい。居住地の近くを希望している。
- ・ 近くに居て欲しいから。

② いいえ（地元企業を検討しない）

- ・ 就職ない。
- ・ 子供の望む企業が無いから。
- ・ 県外を出たい。と言っている。親元を離れて自立してほしい。
- ・ 都会の方が給与など待遇が良い。仕事、遊び、文化教養など様々な経験を積みやすいと思うので。
- ・ 鹿屋に戻ってきても企業的に少ないですし、鹿屋の良さを知った上で違う地域で、鹿屋とは違った刺激を受けて成長してほしいと思います。
- ・ 給与の問題。
- ・ 選択肢が少ないから。
- ・ 地元魅力的な企業が少ない。
- ・ 都市部で、地方ではできない経験をしてほしい。
- ・ 県外に行きたいと言っていた。
- ・ 視野を広く多くの知らない土地から色々なことを学んで欲しい。
- ・ 希望職種が地元になから。
- ・ 一人暮らしの経験は必要。
- ・ 本人の希望する職種が無い為。
- ・ 利便性や給料面また豊富な経験を身につけてほしいとの思いがあります。
- ・ より多くの企業から、選択できるから。
- ・ 賃金が低い。交通が不便。向上性がない。田舎すぎる。
- ・ 地元は仕事がない。
- ・ 現時点では、県外に出たいと言っているから。
- ・ 地元を少し離れて経験を積んでみて欲しいか。
- ・ 地元企業に就職するのではなく都市圏で学び、技術や知的財産を多く身に付け地元で貢献出来る人間になってUターンしてくれたらうれしい！！私達世代で寂れて行く地元を、歯止め出来なかったのを、子供世代に受け継がせるのは可愛そうですが、せめて帰郷しやすい故郷に私達世代ができたならな～？受け皿が弱すぎるから帰ってきたくても帰郷しにくい！悪循環でしかない！地方創生って言葉があるけどその通りだと思います。
- ・ 1人で生活させてみたいため。
- ・ 地元は給料が安く生活できない。
- ・ 給料が低いから。
- ・ 希望する就職先がないため。もっと広い世界を見て成長してほしい。
- ・ 鹿屋から出たいと言っている。
- ・ 親から離れて生活する。
- ・ 高卒では地元企業では給料も安いし、求人も製造や事務等あまり魅力のある職種がないので率先して地元企業への就職を進める気持ちにはなりません。
- ・ 鹿屋に魅力がない。
- ・ 給料等の条件が悪い。
- ・ 県外に出たいと言っているから、県内は除外しました。
- ・ まだまだ女子の給料形態がよいとは思えない。
- ・ 子ども本人が地元企業を希望していないから。
- ・ 中々就職先がないから。
- ・ 県外の方が発展しているから。
- ・ 若い内は旅をさせたい。
- ・ 魅力ある企業が少ないから。

③ どちらとも言えない

- ・ 本人次第。
- ・ 鹿児島は給料が安いので、無理にはいけない。選択肢も少ない気がする。
- ・ 待遇、環境次第。
- ・ まだそこまで考えてない。
- ・ 地元を離れてみたいとの思いが強い場合、地元企業を選択しないと思う。
- ・ なりたいものがまだ決まってないのでなんとも言えない。
- ・ 本人に意思なのでわからない。
- ・ 仕事内容に合った職場であるならば。
- ・ 教育学部に進学希望で、将来、教員の道に進むなら、鹿児島県の教員採用試験を受けて欲しいが、民間に進むなら、地元企業にはこだわらない。
- ・ まだ進学先が決まっていなくて、子どもがどういった就職先を選ぶのかも決まってもいいが、親としては鹿屋市を含め鹿児島県内の企業に就職してほしい気持ちはある。でも、子どもがしたいようにさせてあげたい。私自身も親には口出しされず好きなことをさせてもらえたので、私も我が子の気持ちを尊重したいと思う。
- ・ 親としては地元にも魅力的な企業があるとは思えない、それに低賃金で生活が出来ないので県外を視野にいれてほしいと思う。
- ・ 進学できなければ。
- ・ 本人の希望によるから。
- ・ やりたい職業があれば、地元でも良いが無ければ県外でも海外でも本人の人生だから反対はしないから。
- ・ 本人次第。
- ・ 本人は県外に出たいと言っているから。
- ・ まだ分からない為。
- ・ 就職先の選択に地元企業がない時は意思を尊重したい為。
- ・ 本人の考えに任せます。
- ・ 本人が希望する職種の募集があれば採用試験を受けて欲しい。
- ・ 地元を離れて視野や自分の可能性を広げて欲しい気持ちと、地元の良さを再認識して就職を考えて欲しい気持ちがあるから。
- ・ 本人次第だから。
- ・ 地元企業で魅力的な会社がない。
- ・ 本人の意思に任せたい。
- ・ 地元企業に期待がない。
- ・ 活用できる企業があり、子が希望するならどこでも良い。
- ・ 地元での就職を考えるが、子どもの意見を尊重したい。地元企業…給料面や福利厚生がしっかりしてる企業が少なく思う。
- ・ 本人の希望次第。
- ・ 地元に残って欲しい気持ちはありますが、企業が少なくないので難しいのが現状。
- ・ 本人がやりたいことがあれば。
- ・ 希望する企業があるかわからない。
- ・ 検討するのは本人なので、分かりません。
- ・ 子供のやりたい事を尊重したい。
- ・ 子供の意思を尊重するため。
- ・ 本人の希望する所。
- ・ 子ども本人の意見を尊重したいから。

- ・ 今のところ鹿屋の他にも希望している就職先はあるから。
- ・ その時に子供本人の希望がどうか。というところ。地元の企業だからとかの問題ではない。
- ・ 本人の希望優先で。
- ・ 未定だから。
- ・ 採用試験が厳しそうだから。
- ・ 未定の為。
- ・ 給与水準が低そう。
- ・ わかりません。
- ・ 奨学金が地元付近に就職すると免除のあるものだから親としては希望してもらいたいが、本人の意思も尊重したい。
- ・ 地元企業だけを検討すると選択肢の幅が狭まる。
- ・ 給料や保険等の待遇の地域差があり、地元は仕事がない。専門学校が県外だから、学校エリアの就職先が多いと思う。
- ・ 本人の意思次第。
- ・ 本人の意思により
- ・ 子供の意見を聞きながら、自分に合った職業であれば地元の就職も選択肢に入れても良いと思う。今は県外に出たいという方が強いが、最終的には地元で働いてほしい。
- ・ 本人の希望する進路先があれば県内、県外でも、頑張って欲しいから。
- ・ 本人の希望。
- ・ 近くにいて欲しいけど、一人暮らしもさせたい。
- ・ その時の子供の意思を尊重したい。
- ・ 本人次第。
- ・ 選択肢が少ない。
- ・ 公務員を希望しているが場合によっては地元企業もありえるかもしれません。
- ・ 本人がやりたいと思える仕事であれば、場所はどこでも良いと思うから。
- ・ 親は県内に就職すると思っていたのですが、子供本人は県外に出たいと言ったので、本人の意見を尊重しようと思います。
- ・ 先のことはわからないから。
- ・ 本人の意見を尊重したいから。
- ・ 地元で待遇のいい企業があれば。
- ・ 親元ならお互い頼れると思うけど収入面で県外がいいのかとも思ったりする。
- ・ 本人の希望や条件が合えば地元での就職も良いと思う。
- ・ 本人が希望することなので分からない。
- ・ 進みたい進路が関東なのですが、大学卒業時に検討する可能性はあると思う。
- ・ 本人が優先。
- ・ 勤めたい企業のあるところに行ってほしい。
- ・ まだそこまで考えてないと思うから。
- ・ 本人が進む将来にあった、企業があるかわからないため。
- ・ 子ども本人が良いと思う企業があれば検討すると思う。
- ・ 本人の行きたいところに行かせてあげたいから。
- ・ 本人の希望次第。
- ・ まだ分からない。
- ・ 親元を離れて就職させたいと考えているが将来的には地元へ帰って来て就職すると言う可能性もあるため。

- ・ 本人が感じること。
- ・ 地元の良い企業があれば検討するが、本人が希望する職がなければ、県外に出て就職しても仕方がない。
- ・ 本人の希望通りにしてほしいから。
- ・ 本人の意識次第。
- ・ 本人が望むなら。
- ・ 地元優良企業があるとは思えない。
- ・ 本人が地元を希望すれば地元でもいいが、本人の希望じゃなければ無理強いはいできない。
- ・ 進学先でどの職種を選択するかで決まると思うので。
- ・ 医療系に進みたいと言う子供に関西圏を希望する理由を聞いた時に、給料が地元と全然違うと言われて納得した為。
- ・ 本人の意思が大事ですので、何ともいえません。
- ・ 本人の意見を尊重したい。
- ・ 地元で働いて欲しい気持ちはあるが、子供が大学を出て希望する職種が選べるほどの企業があるとは思えない。

【問12】卒業後に県外で就職しても、将来的には地元で働いてほしいと思いますか（1つ選択）。あわせて理由も教えてください。

① そう思う

- ・ 地元で貢献出来るように。
- ・ 年をとるといろいろ大変なので、近くにはいてほしい。
- ・ 近くにいた方が様子がわかるから。
- ・ 近くにいて欲しいから。
- ・ 一度は県外に出てもIターン募集があれば子供にも声掛けし地元で貢献して欲しい。
- ・ 将来近くにいて欲しいから。
- ・ 近くで家庭を持ち安定してもらいたい。
- ・ 何かある時に心配。
- ・ いずれ親元で働いて欲しいと思う。
- ・ 親のそばでと考えるから。
- ・ 鹿屋に貢献してほしい。
- ・ そもそも県外の就職を希望していない。親も何かと安心。
- ・ 育った場所で、仲間たちと地元を盛り上げて欲しいから。
- ・ できれば家業を継いで欲しい。
- ・ 近くにいて欲しいから。
- ・ 親元に帰ってきてほしいが給料が安く子供が苦勞するので強制はいできない。
- ・ 地元をもっと盛り上げてほしいから。
- ・ 1人で生活ができない為。
- ・ 地方でゆっくり生活するほうが性格的に合っている気がする。
- ・ 目が行き届く。親も子も近くだったら安心。
- ・ 地元がいちばんです。
- ・ 過疎化により、人口減少が目に見えているなかで、年金を貰う様になってから都会から戻って来られても、産まれてからいる人間には理解してあげられない。
- ・ 近いほうが何かと便利。
- ・ 地元（親元）に帰って来て欲しいから。
- ・ 親元なら子育てで手助けできるし親も子どもが近くにいてくれたら頼れるから。
- ・ 家から仕事に行ってほしい。

- ・ 実家を行き来出来る距離に住んで欲しいからです。
- ・ 情報が少ない！1日潰すくらいのイベントは必要！鹿屋市は！
- ・ 自分の育った所だから。
- ・ 地元が安心だから。
- ・ 親の介護が、必要になるため。
- ・ 近くがいいから。
- ・ 県内就職考えてる。
- ・ 自身が地元を希望するため。
- ・ 身内が一人もいなくなるから。
- ・ 近くに居てほしいから。

② どちらかと言えば思う

- ・ 色々な面で側にいて欲しい。
- ・ 安心だから。
- ・ 地域の活性の為に、学んだことを地方でいかしてほしい。
- ・ 近くに住んでいてほしいから。
- ・ 地元の為に貢献して欲しい為。
- ・ 何が起るかわからない世の中、簡単に行き来できるくらいの距離にいてほしいのが親の願い。
- ・ 今の時代、何が起るかわからない。県外だと様々な事に騙されたり、治安も悪くなっている。地元でも、県外と変わらない働き方もでてきていると思う。地元が安心できる。
- ・ 近くにいて欲しい。
- ・ 子供の希望でよい。
- ・ 出来ればそばにいて欲しい。
- ・ 県内には居て欲しいです。理由は何かあった時にすぐ駆けつけられるから。
- ・ 近くにいた方が安心だから。
- ・ 県外で多くの経験をして将来地元へ貢献して欲しい。
- ・ 体調管理や精神的フォローなど近くにいる方が対応しやすいと考えるため。
- ・ 姉妹近くで暮らして欲しい。
- ・ 車で行き来できる距離が理想だと思うから。
- ・ 将来的には、自分たちの近くで生活して欲しい。
- ・ 近くにいる方が何かあった時に安心。
- ・ 自分の老後は、なるべく近くにいて欲しいから。
- ・ 地元の良さを感じてほしいから。
- ・ 近い方が安心。
- ・ 親としては近くにいてほしいが働き先があるのか不安。
- ・ 最終的にはと考えているが、まだ本人の主張を大切にしたい。
- ・ 何かあった時に、すぐ対応できる。子育て等の協力も出来る。
- ・ いずれは近くにいてほしい。
- ・ 何か、困ったことがあればいろいろと支援できる為。
- ・ いつか高齢になった時に近くにいてくれると何かと安心だから。
- ・ 近くにいてくれるに越した事はない。
- ・ 近くにいてほしい。
- ・ 近くにいてほしいから。
- ・ 何かあったときに、行き来がしやすい。
- ・ ゆくゆくは地元に戻ってきてほしいから。

- ・ 何をするにも近距離の方が都合が良い。
- ・ 帰ってきたいと思ったら帰ってきてもいいと思うし、帰ってきた時に仕事があれば帰ってくと思う。
- ・ 県外へ出ても、地元に戻ってくる子たちを多く見ている為。
- ・ 地元で働いて欲しいが子供の希望に任せる。

③ どちらかと言えば思わない

- ・ 本人次第。
- ・ 本人の意思を尊重したいから。
- ・ 他県の方が職種が多くて良いと思うから。
- ・ 県外の方が自立して生活できるし、本人に合う環境が見つかると思うから。
- ・ 自分も今と同じ街には住んでいないかもしれないから。
- ・ 県外で就職した場合、その仕事が自分にあってやりがいを感じてるならそのまま続けてほしいです。
- ・ 自分の子供に関してわ。誰かしら親や兄弟がそばに居ないといけないと思うので。
- ・ 他県で経験を積んだ後の中途採用で条件のいい会社があるとは思えません。
- ・ 県外に就職した時点で、県内には就職先は無かったという事だと思う。辞めて地元に戻ってきて、就職は難しいと思う。
- ・ 地元で成功出来るとは思えないから。

④ そう思わない

- ・ 鹿屋は不便。
- ・ 利便性ややりがいのある仕事について、しあわせな家庭築き、出来れば子育ても出来れば、最高ですね。
- ・ 本人の人生だから。
- ・ 本人のやりたいことがあれば場所は関係ないと思う。
- ・ 地元だと就職坂が限られてしまう可能性が高いため選択肢が少ない。
- ・ 地域を絞ってしまったら選択肢が狭くなる。
- ・ 地方企業では、将来性に不安を感じるから。
- ・ 地元に戻って来ても、業種によっては働けるところがない場合がある。もしくは生活レベルが下がる場合がある。
- ・ 住み慣れたところが一番。
- ・ 本人の希望に任せる。
- ・ 本人の意思があるから。
- ・ 魅力がない。
- ・ 本人の希望する職種がないため。
- ・ 親が転勤族のため地元と呼べる地域がない。
- ・ あんまり、子供が希望する職種がないから。
- ・ 後悔のない選択をして欲しいと思うから。
- ・ 関東圏の方が魅力な事がたくさんあり刺激の多い楽しい生活が送れそうだから。

⑤ どちらでもよい

- ・ 本人の人生なので。
- ・ 本人に任せます。
- ・ 戻ってきたいと言えば、そうしたら良いとおもいます。
- ・ 子供に任せます。
- ・ 本人を尊重したい。
- ・ 本人の希望によるから。

- ・ 子どもの意思を尊重。
- ・ 本人次第。
- ・ 本人の思うようにすればいい。
- ・ 自分の将来設計は自分で作って欲しいから。
- ・ 本人の考えに任せます。
- ・ 本人がやりたい仕事に就ければ、場所はどこでもいいから。
- ・ 本人の気持ち次第。
- ・ 子供の意志を尊重。
- ・ 本人が望めばどちらでもかまわない。
- ・ 県外で就職して、子どもが地元で働きたいと思う環境を整えば地元に戻ってきて欲しいと思う。親の意思を伝えるが、子どもの意見も尊重する。
- ・ 本人が決めることなので。
- ・ 本人の自由だと思うから。
- ・ 女性は特に結婚などで将来どうなるかは分からないのでどちらがとは決められません。
- ・ 本人次第だから。
- ・ 子どもの人生なので子どもの好きなようにやってほしいから。
- ・ 本人の希望優先で、どちらでも。
- ・ 本人の希望で。
- ・ 1人親なので、将来的にも近くにいてほしいとは思いますが子供達の気持ちを尊重したい。
- ・ 子供の人生なので、子供に決めさせたい為。
- ・ 本人の意思を尊重したい。
- ・ 本人の意思が優先。
- ・ 将来的に子供が、望む方向性に任せたいです。子供の人生は子ども自身のものであるの
で、親に出来るのは助言をするだけで、子供の人生を縛るものではないと自分自身そう考
えている子供が将来見たものが、子供の望む未来に繋がる事こそ私の眩しい夢です。子供の青
春こそ私の楽しみです。
- ・ 本人に任せる。
- ・ 本人の希望。
- ・ 子供には好きに生きてほしいから。
- ・ 本人次第。
- ・ 本人の希望。
- ・ 地元でいてほしいが子供の人生なので本人の考えを尊重しようと思う。
- ・ 相談はのるが子供が決めたらいと思うから。
- ・ 本人の意思を尊重したい。
- ・ 本人の意思を尊重します。
- ・ 分からない。
- ・ 本人の人生なので意思を尊重したい。
- ・ 本人の意思に任せたい。
- ・ 子供の意見を尊重したいから。
- ・ 働くのは本人なので、本人にとってその場所が環境に合っていればどちらでもいいと思
う。
- ・ 本人の意思を尊重したいから。
- ・ 本人が出たがってるので。
- ・ 確かに地元に戻ってきてもらえると、嬉しいですが子供の人生なので、好きな場所で仕事
をして元気に過ごしてもらえれば良いかなと思います。

- ・ 本人の意見を尊重します。
- ・ 自分の好きな場所で働けば良いと思う。
- ・ 親の考えで帰ってきて欲しいとは思わない。本人の意思に任せる。
- ・ 地元の良い就職先が無い。
- ・ 本人が働きたい場所でのよい。
- ・ 子供の意思に任せたい。
- ・ 子供の意思を尊重したいので。
- ・ 勤めたい企業があるところで働いてほしいから。
- ・ 出来れば帰ってきて欲しいが県外でも生活できれば問題ない。
- ・ 本人の意思に任せてますのでどちらでもよい。
- ・ 本人に任せる。
- ・ 本人の考えに任せる。
- ・ 本人次第。
- ・ 本人の意思を尊重するが、県外の方が賃金も高いので地元で働いて欲しいとは言えない。
- ・ 本人の意識次第。
- ・ その時の本人の環境次第。
- ・ 本人の意志を尊重する。
- ・ 子供の人生だから好きに生きて欲しいです。

【問16】 今後、本市が取り組む就職支援事業について、ご要望等がございましたらご記入ください。

- ・ 市内企業の、学校説明会、就職相談会などの支援。
- ・ 就職支援事業…というものがあまりよくわかっていないので、意見がズレていたらすみません。

本当はどういった先に就職したいのかを念頭に置いて進学先を決めなければならないのだろうが、いま、受験のことしか頭になく、鹿屋市(それ以外)の企業にどういったものがあるのか考えたことがなかった。

「調べなきゃ知れない」ではなく、とっかかりにもっと身近に発信していただけるような何か…があれば、それを機にそこから「更に知りたい」「就職したい」につながっていく、それを目標に進学先を決められるのではないかなあと思う。かといって、大隅に体育大学しかないのもネックだと思うが。〇〇大学大隅キャンパスとか出来ればいいのと思う。

私は約20年前、鹿児島市内(中央駅近辺)から鹿屋市に住むようになり、そのあとから自分の住んでいた街がどんどん様変わりし、大きな商業施設があつという間に次々に出来…なのにこちらではダイワが閉店し「大隅には何もない」感がますます増えてきた。

ちょっとしたいいものを買う求めるにはフェリーを使って鹿児島市内へ行かなければならず、その行く手間を考えるとつついネット通販に頼ってしまう。行く交通費や通販の送料を考えると近くに店舗があると有難いのだが。

鹿屋市は広い土地があるように思える。そこに鹿児島市内へ行かなくてもいいような商業施設やテーマパークが出来れば、そこで働く人員も必要になり、鹿屋市の就職先ももっと充実し地元離れも減少するのに…と素人考え。農業離れで使わない土地がどんどん増えていくならもっと有効活用すればいいのに…何事も資金が必要なのだろうけど。逆に鹿児島市内や志布志、他県からもこちらへ足を運ばせるような大きな目玉施設が出来れば、鹿屋市も活性化するのになあと思う。

- ・ 実際に企業に行って職場体験をしたりすることで、この企業に入って自分の能力を活かしたいと思える機会を与えて欲しいと思います。コロナ時期でもありましたが、早い段階

で複数の企業を体験した方がいいですし、実際働いている従業員の方の声を聞いてみるのもいいと思います。

- ・ 情報提供
- ・ どんな企業があるのか紹介する。
- ・ オンライン等を使用し常に学べる環境作りの充実。
- ・ 職場体験の機会と受け入れ先を増やす。
- ・ 高卒ではなく、鹿屋出身の子が他県で大学に行っても地元で就職しやすい情報発信。また地元優先枠も欲しい。
- ・ 現在、鹿屋市が就職支援事業を行なっているのか知らないなので、学校等を通じて教えていただけると良い。
- ・ どんな大企業でも倒産や規模縮小、リストラなどある昨今、子が学生時代に培ってきたものをより最大級に活用できる企業がどの位あるのか知りたい。
- ・ とにかく企業の誘致を増やして欲しい。安定した就職先があれば子供達も帰ってくると思う。
- ・ 学校にもお知らせや説明会、パンフレット等の配布等あれば子供たちの興味も出てくる可能性があると思います。
- ・ 魅力のある企業を誘致。自宅や会社以外で、仕事のできるワークスペースの開設(無料のインターネット環境・カフェ併設など)。
- ・ インターンシップ等の受入先の充実や、鹿屋市にも専門の学校があると地元採用にも繋がるのでは、自宅からも通えるし。
- ・ 特別支援に通う子供達が、周囲の方に特性など理解して頂いて安心して働ける就職先が増えるよう願います。
- ・ 若い人の娯楽施設が少なすぎる。大型ショッピングセンター等の誘致で就職場所増加や地元の魅力をアップを図ってほしい。
- ・ 仕事募集があるところを学校に教えてほしい。
- ・ 若い人が安心して働ける企業を増やして欲しい。
- ・ 鹿屋市の企業について情報があればもっと良いと思います。
- ・ 鹿児島県育英財団の奨学金返還支援制度など、奨学金を借りて大学を卒業した人に対して鹿屋市もなにか支援制度があれば、鹿屋市に就職する人も増えるのではないかと思います。
- ・ 地元がいいと思えるものがあるといいと思います。それぞれに見方や偏見があるかも知れませんが、ここだけに留まらず。色んなところへ発信出来る魅力あるものを置いて欲しいです。